

高病原性鳥インフルエンザ 家きんで今季10例目発生

3月12日、広島県において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

発生農場：北広島町 採卵鶏 約8万羽

3月4日時点で道内の死亡野鳥から本病ウイルスが58例検出されており、雪解けを控えたこの季節は農場への侵入リスクが極めて高い状況にあります。

～ 対策の継続強化 ～

- 1 防鳥ネット、金網、壁、屋根等の点検・補修
- 2 集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策
- 3 排水溝等からの野生動物侵入防止対策
- 4 ネズミ駆除(殺鼠剤、粘着シート等)
- 5 鶏舎立入時の消毒、着替え、履き替え
- 6 異常家きんの早期発見・早期通報
- 7 毎月の自己点検と改善

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212 🌐www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局

☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)